



福岡医発第 707 号 (地)
令和元年 6 月 7 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

令和元年度文部科学省補助事業「学校環境衛生研修会」
「アレルギー講習会（学校における普及啓発講習会）」の開催について

今般、標記講習会につきまして、日本学校保健会より福岡県学校保健会を通じて周知依頼がありました。

日本学校保健会においては、文部科学省補助事業として「学校環境衛生研修会」及び「アレルギー講習会（学校における普及啓発講習会）」を開催されます。

詳細につきましては、別添実施要項をご参照ください。

つきましては、貴会所属の学校医への周知方よろしくお願いいたします。

なお、研修会の参加申込については、日本学校保健会が運営する学校保健ポータルサイト (<http://www.gakkohoken.jp/>) から直接行っていただきますようお願いいたします。

小郡三井医師会より

学校保健担当理事 田中泰之
会長 島田昇二郎

公印省略

1 学 保 第 1 9 号
令和元年 5 月 3 0 日

公益財団法人福岡県医師会会長 殿

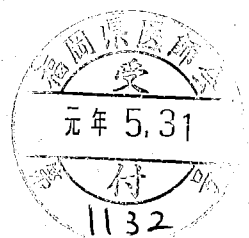
福岡県学校保健会

会長 松田 峻一良

令和元年度文部科学省補助事業 「学校環境衛生研修会」
「アレルギー講習会（学校における普及啓発講習会）」の開催について

標記研修会について、別添写しのとおり公益財団法人日本学校保健会会長から案内がありましたのでお知らせします。

なお、研修会の参加申し込みについては、日本学校保健会が運営する学校保健ポータルサイト（<http://www.gakkohoken.jp/>）から直接行ってください。





日学保第98号
令和元年5月22日

各都道府県・指定都市学校保健（連合）会 御中
各都道府県・指定都市教育委員会 御中

公益財団法人 日本学校保健会
会長 横倉 義武
(公印省略)

令和元年度 文部科学省補助事業
学校環境衛生研修会
実施要項の送付について（お願い）

時下 ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は、本会事業の推進に格別のご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。
さて、本会では、別紙要項のとおり標記研修会を広島県で開催いたします。ぜひこの機会に多数の方々にご参加いただきたく、ご多用のところ誠に恐縮に存じますが、貴管内の学校をはじめ関係機関への周知等、ご協力のほど宜しくお願い致します。
なお、本講習会の申し込みにつきましては、「学校保健」ポータルサイトよりweb上からのお申込みとなります。（11月13日鹿児島県開催は8月ごろ募集を開始する予定です。）

※本文書は、北海道、宮城県、茨城県、新潟県、愛知県、三重県、熊本県、札幌市、仙台市の教育委員会主管課には、別途送付いたします。

記

日 時 令和元年7月29日（月）開場12時 開会13:00 終了16:40

会 場 ワークピア広島 芙蓉（広島県広島市南区金屋町1-17）

以上

《本件照会先》公益財団法人 日本学校保健会 担当：三谷

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-17-6階

TEL: 03 - 3501 - 0968 FAX: 03 - 3592 - 3898 E-mail: ko-hou@hokenkai.or.jp

令和元年度文部科学省補助事業 学校環境衛生研修会 実施要項
広島県開催

【目 的】

学校は、多数の児童生徒等が集団生活を行う場所であることから、児童生徒等の健康を保持増進し、学習能率の向上が図れるような健康的で快適な学習環境であることが求められる。学校環境衛生活動については、昭和 33 年に制定された学校保健法に規定されており、平成 4 年には「学校環境衛生の基準」（文部省体育局長通知）が示され、当該基準に基づいた学校環境衛生検査（定期検査及び日常点検）の実施が求められていたが、必ずしも完全に実施されていなかった。そこで、平成 20 年に改正された学校保健安全法（旧学校保健法、平成 21 年 4 月 1 日施行）では、学校環境衛生検査の実施が法的に位置付けられ、文部科学大臣が定めた「学校環境衛生基準」に照らした学校の適切な維持管理が求められた。さらに、平成 30 年 3 月には、環境衛生に関する新たな知見や児童生徒等の学習環境等の変化を踏まえた検討が行われ、「温度」の基準が「10℃以上、30℃以下が望ましい。」から「17℃以上、28℃以下であることが望ましい。」に変更されるなどの「学校環境衛生基準」の一部が改正された（平成 30 年 4 月 1 日施行）。

学校環境衛生基準の一部改正に伴い、学校環境衛生基準に基づく環境衛生検査の検査項目及び基準値の設定根拠、検査方法、事後措置等について解説した「学校環境衛生管理マニュアル」が改訂され、文部科学省より各学校に配布されている。しかし、学校環境衛生活動は保健管理の一環として大切であることは認識しているものの、深く学ぶ機会もないため、学校薬剤師に任せきりになったり、これまで行ってきた環境衛生活動をそのまま行ったりしている学校もあると思われる。そこで、学校環境衛生活動の円滑な実施の一助になるよう、本研修会を開催する。

主催：公益財団法人日本学校保健会

共催：広島県学校保健会、広島県教育委員会（申請中）

後援：広島市学校保健会、広島市教育委員会（申請中）

1. 日時・会場・定員

日時：令和元年 7 月 29 日（月）開場 12 時 開会 13:00 終了 16:40

会場：ワークピア広島 芙蓉（広島県広島市南区金屋町 1-17）

定員：150 名（申込み先着順・定員に達し次第、受付締切）

2 対 象：保健体育科教諭、養護教諭、保健主事、一般教諭、管理職、学校薬剤師、学校医、
学校歯科医、教育委員会関係者等

3 参加費：無料

4 内 容（仮題）（敬称略）：

- (1) 講 演 「学校環境衛生基準の一部改正と学校関係者の役割」（仮）
講師：文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 担当官
- (2) 実践発表 「学校における環境衛生検査について」（仮）
講師：公益社団法人広島県薬剤師会 常務理事 竹本 貴明
- (3) 演 習 「学校環境衛生活動の課題」（仮）
講師：東京薬科大学薬学部 教授 北垣 邦彦

12:00	13:00	13:10	14:30	14:50	15:00	16:30	16:40
開場	開会	講演	実践 発表	休憩	演習	質疑 応答	閉会

3 参加申込方法

■ポータルサイト「学校保健」の研修会申込ページより申込ください。

【学校保健ポータルサイト：<http://www.gakkohoken.jp/>】

教育関係者、学校保健関係者のみなさまへ

参加無料 要予約

主催：公益財団法人 日本学校保健会
共催（申請中）：広島県教育委員会、広島県学校保健会
後援（申請中）：広島市教育委員会、広島市学校保健会

令和元年度文部科学省補助事業

学校環境衛生研修会 広島県開催

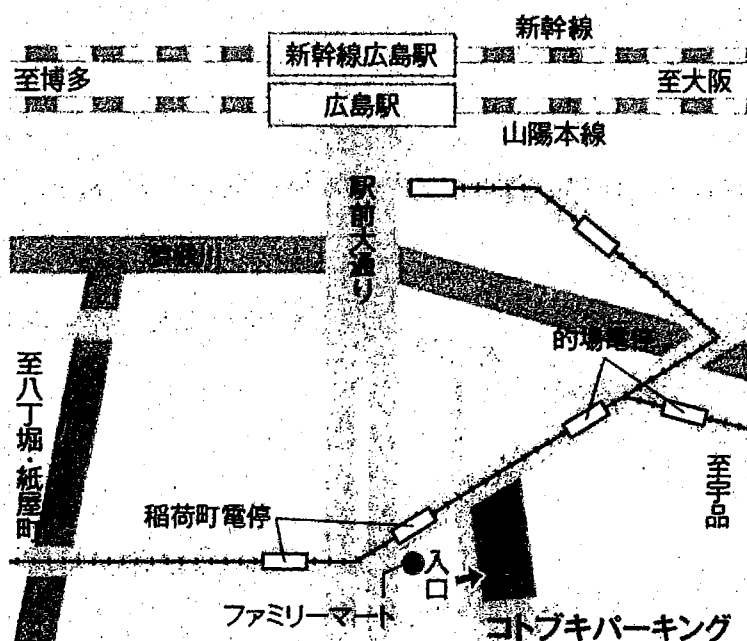
2019年 7月29日(月) 13:00~16:40 (12:00開場)

ワークピア広島 芙蓉 広島県広島市南区金屋町 1-17

- (1) 講 義 「学校環境衛生基準の一部改正と学校関係者の役割」(仮)
文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 担当官
- (2) 実践発表 「学校における環境衛生検査について」(仮)
公益社団法人広島県薬剤師会 常務理事 竹本 貴明
- (3) 演 習 「学校環境衛生活動の課題」(仮)
東京薬科大学薬学部 教授 北垣 邦彦
- (4) 質疑応答

参加対象：保健体育科教諭、養護教諭、保健主事、一般教諭、管理職、学校薬剤師、学校医、学校歯科医、教育委員会関係者等

募集定員：150人(申込先着順・定員になり次第締切)



【交通のご案内】

■JRでお越しの方
JR 新幹線広島駅・JR 山陽本線広島駅
(在来線)より徒歩7分

■市電でお越しの方
広島電鉄「稲荷町」より徒歩1分

【お申込方法】

◇ポータルサイト「学校保健」<http://www.gakkohoken.jp/>研修会申込ページより申込

公益財団法人 日本学校保健会 事務局 担当：三谷

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-17 虎ノ門2丁目タワー6階

TEL：03-3501-0968/FAX:03-3592-3898



日学保第97号
令和元年5月22日

各都道府県・指定都市学校保健（連合）会 御中
各都道府県・指定都市教育委員会 御中

公益財団法人 日本学校保健会
会長 横倉 義武
(公印省略)

令和元年度 文部科学省補助事業
アレルギー講習会（学校における普及啓発講習会）
開催要項の送付について（お願い）

時下 ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、本会事業の推進に格別のご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、本会では、別紙要項のとおり標記講習会を全国 6 会場で開催いたします。ぜひこの機会に多数の方々にご参加いただきたく、ご多用のところ誠に恐縮に存じますが、貴管内の学校をはじめ関係機関への周知等、ご協力のほど宜しくお願い致します。

なお、本講習会の申し込みにつきましては、「学校保健」ポータルサイトより web 上からのお申込みとなります。（10 月 3 日長野開催は 7 月ごろ、12 月 10 日宮崎開催は 9 月ごろ募集を開始する予定です。）

※本文書は、北海道、宮城県、茨城県、新潟県、愛知県、三重県、熊本県、札幌市、仙台市の教育委員会主管課には、別途送付いたします。

記

日時・会場 （いずれも開場 12：30 開会 13：30 終了 16：10）

- ① 三重県開催 令和元年 7 月 24 日（水）
三重県総合文化センター中ホール（三重県津市一身田上津部田 1234）
- ② 沖縄県開催 令和元年 8 月 22 日（木）
さわふじ未来ホール（沖縄県中頭郡西原町与那城 140 番地 1）
- ③ 福岡県開催 令和元年 8 月 23 日（金）
パピヨン 24 ガスホール（福岡県福岡市博多区千代 1-17-1）
- ④ 埼玉県開催 令和元年 8 月 30 日（金）
さいたま市民会館うらわホール
（埼玉県さいたま市浦和区仲町 2 丁目 10-22）

以上

《本件照会先》公益財団法人 日本学校保健会 担当：三谷

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-3-17-6 階

TEL：03 - 3501 - 0968 FAX：03 - 3592 - 3898 E-mail：ko-hou@hokenkai.or.jp

令和元年度 文部科学省補助事業
アレルギー講習会（学校における普及啓発講習会）開催要項

1 目的

日本学校保健会は文部科学省監修の下、平成 20 年 3 月に『学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン』を発行し、ガイドラインに基づく対応を求め周知してきた。しかし、平成 24 年 12 月食物アレルギーを有する児童が、給食後アナフィラキシーショックの疑いにより亡くなるという事故が発生し、特に食物アレルギー対応については、学校だけでなく、社会的にも大きな課題として認識されるようになった。

日本学校保健会は、ガイドライン及び学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）の活用をさらに普及、啓発するため平成 27 年 2 月にガイドラインの補助資料として要約版及びDVDを発行し、アレルギー対応の充実を図っている。現在、学校現場においては、平時、緊急時のいずれにおいても、管理職の指揮の下、学校の危機管理の一環としてのアレルギー対応が強く求められている。こうした状況を踏まえ、学校関係者を対象に本講習会を開催する。

2 主催

公益財団法人 日本学校保健会

3 共催または後援

開催地区都道府県教育委員会・開催地区都道府県学校保健会

4 期日・開催地・会場・定員（各会場申込み先着順・定員に達し次第、締切）

① 7 月 24 日（水）	三重県	三重県総合文化センター 中ホール	900 人
② 8 月 22 日（木）	沖縄県	さわふじ未来ホール	300 人
③ 8 月 23 日（金）	福岡県	パピヨン 24 ガスホール	500 人
④ 8 月 30 日（金）	埼玉県	さいたま市民会館うらわホール	400 人
⑤ 10 月 3 日（木）	長野県	塩尻市文化会館レザンホール中ホール	350 人
⑥ 12 月 10 日（火）	宮崎県	新富町文化会館	800 人

5 参加対象 国公立立幼・小・義務教育・中・中等教育・高等学校及び特別支援学校の管理職、教職員、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、教育委員会の指導主事 等

6 参加申込方法【学校保健ポータルサイト：<http://www.gakkohoken.jp/>】

ネット申込み：上記ウェブサイトの参加申込ページにアクセス、ネットから申し込む

7 研修会内容（予定）

(1) 行政説明「学校におけるアレルギー疾患への取組」

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 担当官

(2) 実践発表

開催地域の小・中学校または教育委員会

(3) 講演「現状と課題」（仮題）

講師：①三重県開催 国立病院機構三重病院 院長 藤澤 隆夫 先生
 ②沖縄県開催 昭和大学医学部小児科学講座 准教授 今井 孝成 先生
 ③福岡県開催 大阪はびきの医療センター小児科 主任部長 亀田 誠 先生
 ④埼玉県開催 さいたま市民医療センター小児科 部長 西本 創 先生
 ⑤長野県開催 獨協医科大学小児科学 主任教授 吉原 重美 先生
 ⑥宮崎県開催 大阪はびきの医療センター小児科 主任部長 亀田 誠 先生

(4) 質疑応答

○タイムスケジュール例

12:30	13:30	13:40	14:15	14:35	14:50	15:50	16:10
受付	開会 行事	行政説明	実践発表	休憩	講演	質疑応答	閉会

令和元年度 文部科学省補助事業
アレルギー講習会（学校における普及啓発講習会）開催要項
（三重県開催）

1 目的

日本学校保健会は文部科学省監修の下、平成 20 年 3 月に『学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン』を発行し、ガイドラインに基づく対応を求め周知してきた。しかし、平成 24 年 12 月食物アレルギーを有する児童が、給食後アナフィラキシーショックの疑いにより亡くなるという事故が発生し、特に食物アレルギー対応については、学校だけでなく、社会的にも大きな課題として認識されるようになった。

日本学校保健会は、ガイドライン及び学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）の活用をさらに普及、啓発するため平成 27 年 2 月にガイドラインの補助資料として要約版及びDVDを発行し、アレルギー対応の充実を図っている。現在、学校現場においては、平時、緊急時のいずれにおいても、管理職の指揮の下、学校の危機管理の一環としてのアレルギー対応が強く求められている。こうした状況を踏まえ、学校関係者を対象に本講習会を開催する。

2 主催

公益財団法人 日本学校保健会

3 共催

三重県教育委員会、三重県学校保健会

4 期日・開催地

日時：令和元年 7 月 24 日（水） 開場 12:30 13:30～16:10

会場：三重県総合文化センター 中ホール（三重県津市一身田上津部田 1234）

定員：900 人

5 参加対象

国公立私立幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校等の管理職、教職員、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、教育委員会の指導主事 等

6 参加申込方法（申込み先着順・定員に達し次第、締切）

ポータルサイト「学校保健」の研修会申込ページより申込ください。

【学校保健ポータルサイト：<http://www.gakkohoken.jp/>】

7 参加費：無料

8 研修会内容

(1) 行政説明「学校におけるアレルギー疾患に対する取組」

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 学校保健対策専門官 小林 沙織 先生

(2) 実践発表（演題未定）

鈴鹿市教育委員会事務局教育総務課 給食グループ 副主幹 多田 直美 先生

(3) 講演 「現状と課題」（仮題）

独立行政法人国立病院機構三重病院 院長 藤澤 隆夫 先生

(4) 質疑応答

○タイムスケジュール

12:30	13:30	13:40	14:15	14:35	14:50	15:50	16:10
受付	開会 行事	行政説明	実践発表	休憩	講演	質疑応答	閉会

参加無料 要予約

主催：公益財団法人 日本学校保健会

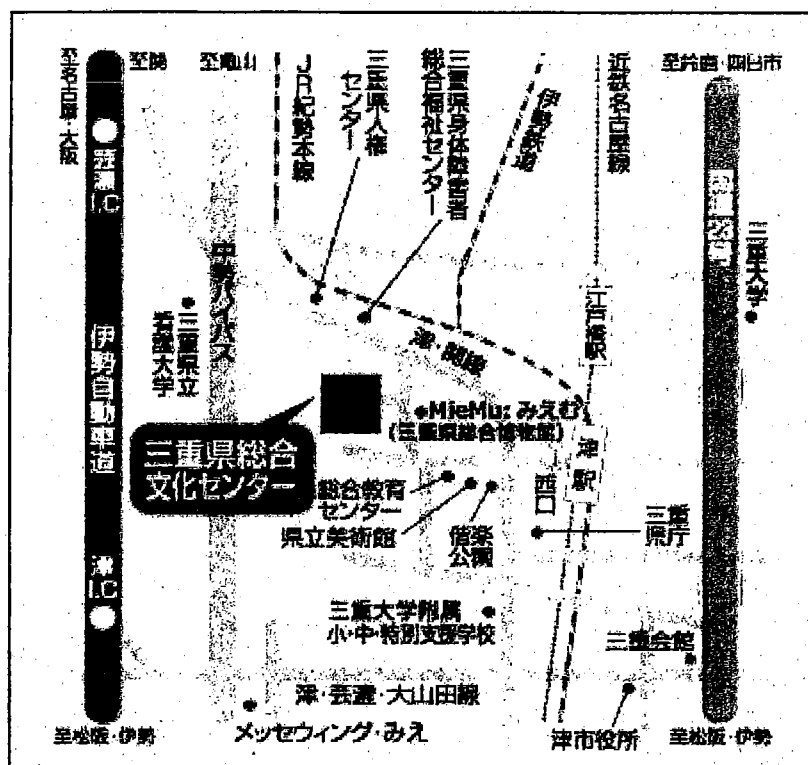
共催：三重県学校保健会、三重県教育委員会

令和元年度文部科学省補助事業

『アレルギー講習会（学校における普及啓発講習会）』

三重県開催

2019年7月24日(水) 開場:12:30 13:30~16:10



三重県総合文化センター

中ホール

三重県津市一身田上津部田 1234

■名古屋駅から

近鉄名古屋線:津駅西口下車まで特急
利用で60分

■大阪（なんば）方面から

近鉄名古屋線:津駅西口下車まで特急
利用で110分

■津駅西口バス停

「総合文化センター行き・夢が丘団地
行き（系統番号89）」乗車
バス停「総合文化センター前・総合文
化センター」下車すぐ

参加対象：国公立私立幼稚園、小学校、中学校、高等学校、義務教育・中等教育学校及び特別支援学校等の教職員、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、教育委員会の指導主事等

募集定員：900人(申込先着順・定員になり次第締切)

内 容：(1)行政説明「学校におけるアレルギー疾患に対する取組」

文部科学省健康教育・食育課 健康教育調査官 松崎 美枝 先生

(2)実践発表（演題未定）

鈴鹿市教育委員会事務局教育総務課 給食グループ 副主幹 多田 直美 先生

(3)講 演「現状と課題」(仮題)

独立行政法人国立病院機構三重病院 院長 藤澤 隆夫 先生

(4)質疑応答

【お申込方法】

■ポータルサイト「学校保健」の研修会申込ページより申込んでください。

公益財団法人 日本学校保健会 事務局 担当:三谷

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-17 虎ノ門2丁目タワー6階

TEL: 03-3501-0968/FAX: 03-3592-3898 <http://www.gakkohoken.jp/>

令和元年度 文部科学省補助事業
アレルギー講習会（学校における普及啓発講習会）開催要項
（沖縄県開催）

1 目的

日本学校保健会は文部科学省監修の下、平成 20 年 3 月に『学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン』を発行し、ガイドラインに基づく対応を求め周知してきた。しかし、平成 24 年 12 月食物アレルギーを有する児童が、給食後アナフィラキシーショックの疑いにより亡くなるという事故が発生し、特に食物アレルギー対応については、学校だけでなく、社会的にも大きな課題として認識されるようになった。

日本学校保健会は、ガイドライン及び学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）の活用をさらに普及、啓発するため平成 27 年 2 月にガイドラインの補助資料として要約版及びDVDを発行し、アレルギー対応の充実を図っている。現在、学校現場においては、平時、緊急時のいずれにおいても、管理職の指揮の下、学校の危機管理の一環としてのアレルギー対応が強く求められている。こうした状況を踏まえ、学校関係者を対象に本講習会を開催する。

2 主催

公益財団法人 日本学校保健会

3 共催

沖縄県教育委員会、沖縄県学校保健会

4 期日・開催地

日時：令和元年 8 月 22 日（木） 開場 12:30 13:30～16:10

会場：さわふじ未来ホール（沖縄県 中頭郡西原町与那城 140 番地 1）

定員：300 人

5 参加対象

国公立幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校等の管理職、教職員、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、教育委員会の指導主事 等

6 参加申込方法（申込み先着順・定員に達し次第、締切）

ポータルサイト「学校保健」の研修会申込ページより申込ください。

【学校保健ポータルサイト：<http://www.gakkohoken.jp/>】

7 参加費：無料

8 研修会内容

(1) 行政説明「学校におけるアレルギー疾患に対する取組」

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 学校保健対策専門官 小林 沙織 先生

(2) 実践発表（演題未定）

那覇市立真嘉比小学校 栄養教諭 宮平 夏帆 先生
那覇市教育委員会学校給食課 主任栄養士 石川 理恵 先生

(3) 講演 「現状と課題」（仮題）

昭和大学医学部小児科学講座 准教授 今井 孝成 先生

(4) 質疑応答

○タイムスケジュール

12:30	13:30	13:40	14:15	14:35	14:50	15:50	16:10
受付	開会 行事	行政説明	実践発表	休憩	講演	質疑応答	閉会

参加無料 要予約

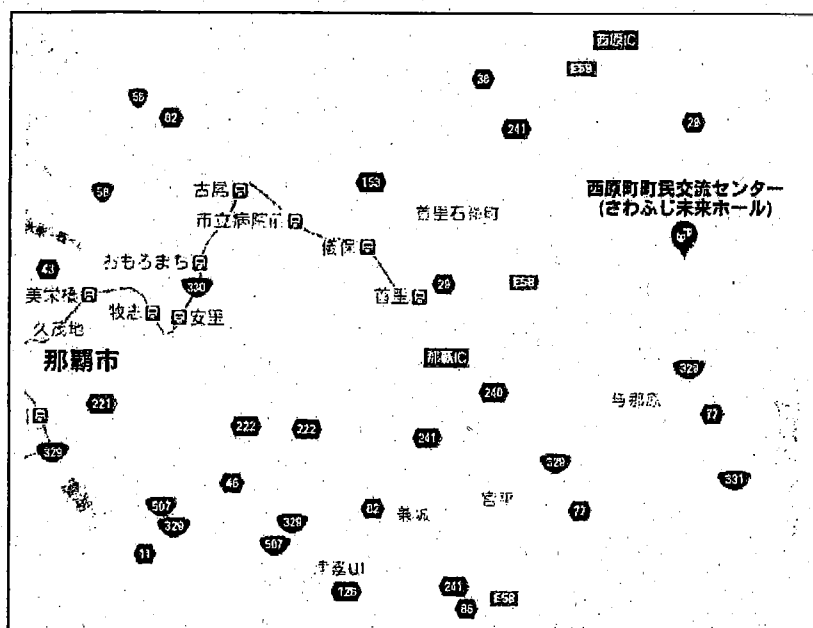
主催：公益財団法人 日本学校保健会
共催：沖縄県学校保健会、沖縄県教育委員会

令和元年度文部科学省補助事業

『アレルギー講習会（学校における普及啓発講習会）』 沖縄県開催

2019年8月22日(木) 開場12:30 13:30~16:10

さわふじ未来ホール 沖縄県中頭郡西原町与那城 140 番地 1



■アクセス

- ・沖縄都市モノレール利用の場合
首里駅から路線バス 346 番(那覇西原線)で西原町役場前バス停下車
- ・那覇から路線バスを利用の場合
那覇バスターミナルから
路線バス 346 番(那覇西原線)で西原町役場前バス停下車

参加対象：国公立幼稚園、小学校、中学校、高等学校、義務教育・中等教育学校及び特別支援学校等の教職員、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、教育委員会の指導主事 等

募集定員：300 人(申込先着順・定員になり次第締切)

内 容：(1)行政説明「学校におけるアレルギー疾患に対する取組」

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課

学校保健対策専門官 小林 沙織 先生

(2)実践発表（演題未定）

那覇市立真嘉比小学校 栄養教諭 宮平 夏帆 先生

那覇市教育委員会学校給食課 主任栄養士 石川 理恵 先生

(3)講 演「現状と課題」(仮題)

昭和大学医学部小児科学講座 准教授 今井 孝成 先生

(4)質疑応答

【お申込方法】

■ポータルサイト「学校保健」の研修会申込ページより申込ください。

公益財団法人 日本学校保健会 事務局 担当：三谷
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-17 虎ノ門2丁目タワー6階

TEL：03-3501-0968/FAX：03-3592-3898 <http://www.gakkohoken.jp/>

令和元年度 文部科学省補助事業
アレルギー講習会（学校における普及啓発講習会）開催要項（案）
（福岡県開催）

1 目的

日本学校保健会は文部科学省監修の下、平成 20 年 3 月に『学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン』を発行し、ガイドラインに基づく対応を求め周知してきた。しかし、平成 24 年 12 月食物アレルギーを有する児童が、給食後アナフィラキシーショックの疑いにより亡くなるという事故が発生し、特に食物アレルギー対応については、学校だけでなく、社会的にも大きな課題として認識されるようになった。

日本学校保健会は、ガイドライン及び学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）の活用をさらに普及、啓発するため平成 27 年 2 月にガイドラインの補助資料として要約版及びDVDを発行し、アレルギー対応の充実を図っている。現在、学校現場においては、平時、緊急時のいずれにおいても、管理職の指揮の下、学校の危機管理の一環としてのアレルギー対応が強く求められている。こうした状況を踏まえ、学校関係者を対象に本研修会を開催する。

2 主催

公益財団法人 日本学校保健会

3 共催

福岡県教育委員会、福岡県学校保健会

4 期日・開催地

日時：令和元年 8 月 23 日（金） 開場 12:30 開会 13:30 終了 16:10

会場：パピヨン 24 ガスホール（福岡県福岡市博多区千代 1-17-1）

定員：500 人

5 参加対象

国公立幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校等の管理職、教職員、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、教育委員会の指導主事 等

6 参加申込方法（申込み先着順・定員に達し次第、締切）

【学校保健ポータルサイト：<http://www.gakkohoken.jp/>】

ネット申込み：上記ウェブサイトの参加申込ページにアクセス、ネットから申し込む

7 参加費：無料

8 研修会内容

(1) 行政説明「学校におけるアレルギー疾患に対する取組」（仮題）

説 明：文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 健康教育調査官 松崎 美枝 先生

(2) 実践発表

福岡県内の小・中・高等学校または教育委員会

(3) 講 演 「学校におけるアレルギー疾患対応 食物アレルギーを中心に」（仮題）

講 師：大阪はびきの医療センター小児科 主任部長 亀田 誠 先生

(4) 質疑応答

○タイムスケジュール

12:30	13:30	13:40	14:15	14:35	14:50	15:50	16:10
受付	開会 行事	行政説明	実践発表	休憩	講演	質疑応答	閉会

参加無料 要予約

主催：公益財団法人 日本学校保健会

共催：福岡県学校保健会、福岡県教育委員会

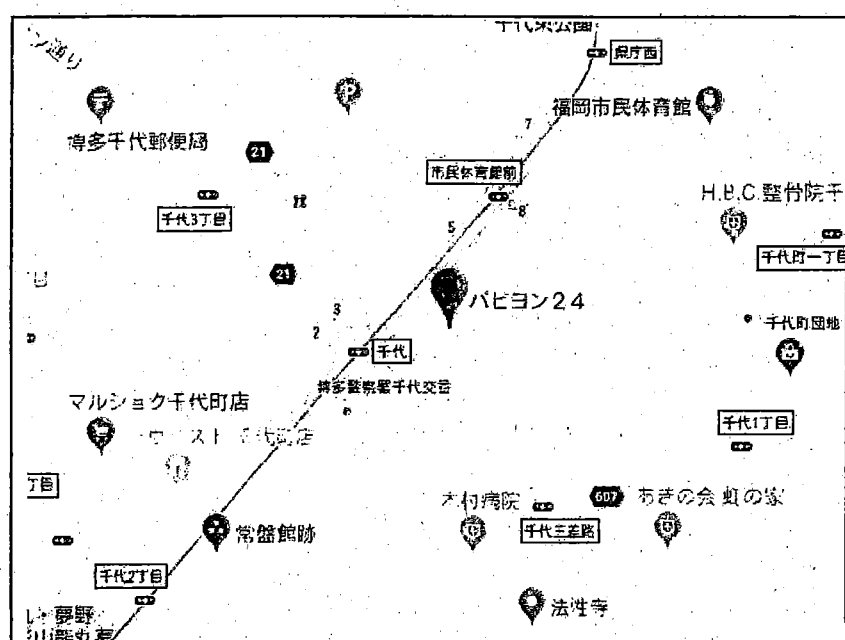
令和元年度文部科学省補助事業

『アレルギー講習会（学校における普及啓発講習会）』

福岡開催

2019年 8月23日(金) 開場 12:30 開会 13:30 終了 16:10

パピヨン 24 ガスホール 福岡県福岡市博多区千代 1-17-1



◆地下鉄アクセス

地下鉄「千代県庁口」・4番出口と直結

福岡空港・博多駅方面からは「中洲川端」で乗り換え(エスカレーターで1番ホームへ)、貝塚行き(箱崎線)にご乗車下さい。

天神方面からは貝塚行き(箱崎線)にご乗車下さい。

◆バスアクセス

西鉄バス停「千代町」前

博多駅からはセンタービル前E番乗り場にて(九大前・九大病院・吉塚営業所行き)にご乗車下さい。

参加対象：国公立幼・小・義務教育・中・高・中等教育・特別支援学校等の管理職、教職員、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、教育委員会の指導主事 等

募集定員：500人(申込先着順・定員になり次第締切)

- 内 容：**(1)行政説明 「学校におけるアレルギー疾患に対する取組」
文部科学省健康教育食育課 健康教育調査官 松崎 美枝 先生
- (2)実践発表 (演題未定)
福岡県内の小・中・高等学校または教育委員会
- (3)講 演 「学校におけるアレルギー疾患対応」(仮題)
講 師：大阪はびきの医療センター小児科 主任部長 亀田 誠 先生
- (4)質疑応答

【お申込方法】

■ポータルサイト「学校保健」の研修会申込ページより申込ください。

* 申込み者多数の場合、開催県在勤の方が優先となります。ご了承ください。

公益財団法人 日本学校保健会 事務局 担当：三谷

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-17 虎ノ門2丁目タワー6階

TEL：03-3501-0968/FAX：03-3592-3898 <http://www.gakkohoken.jp/>

令和元年度 文部科学省補助事業
アレルギー講習会（学校における普及啓発講習会）開催要項（案）
（埼玉県開催）

1 目的

日本学校保健会は文部科学省監修の下、平成 20 年 3 月に『学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン』を発行し、ガイドラインに基づく対応を求め周知してきた。しかし、平成 24 年 12 月食物アレルギーを有する児童が、給食後アナフィラキシーショックの疑いにより亡くなるという事故が発生し、特に食物アレルギー対応については、学校だけでなく、社会的にも大きな課題として認識されるようになった。

日本学校保健会は、ガイドライン及び学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）の活用をさらに普及、啓発するため平成 27 年 2 月にガイドラインの補助資料として要約版及びDVDを発行し、アレルギー対応の充実を図っている。現在、学校現場においては、平時、緊急時のいずれにおいても、管理職の指揮の下、学校の危機管理の一環としてのアレルギー対応が強く求められている。こうした状況を踏まえ、学校関係者を対象に本講習会を開催する。

2 主催

公益財団法人 日本学校保健会

3 共催

埼玉県教育委員会、埼玉県学校保健会

4 期日・開催地

日時：令和元年 8 月 30 日（金） 開場 12:30 13:30～16:10

会場：さいたま市民会館うらわホール（埼玉県さいたま市浦和区仲町 2 丁目 10-22）

定員：400 人

5 参加対象

国公立幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校等の管理職、教職員、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、教育委員会の指導主事 等

6 参加申込方法（申込み先着順・定員に達し次第、締切）

ポータルサイト「学校保健」の研修会申込ページより申してください。

【学校保健ポータルサイト：<http://www.gakkohoken.jp/>】

7 参加費：無料

8 研修会内容

(1) 行政説明「学校におけるアレルギー疾患に対する取組」

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 学校保健対策専門官 小林 沙織 先生

(2) 実践発表

埼玉県内の小・中・高等学校または教育委員会

(3) 講演 「現状と課題」（仮題）

さいたま市民医療センター小児科 部長 西本 創 先生

(4) 質疑応答

○タイムスケジュール

12:30	13:30	13:40	14:15	14:35	14:50	15:50	16:10
受付	開会 行事	行政説明	実践発表	休憩	講演	質疑応答	閉会

・養護教諭・保健主事・管理職・学校医・行政担当者ほか教育関係者のみなさまへ

参加無料 要予約

主催：公益財団法人 日本学校保健会

共催：埼玉県学校保健会、埼玉県教育委員会

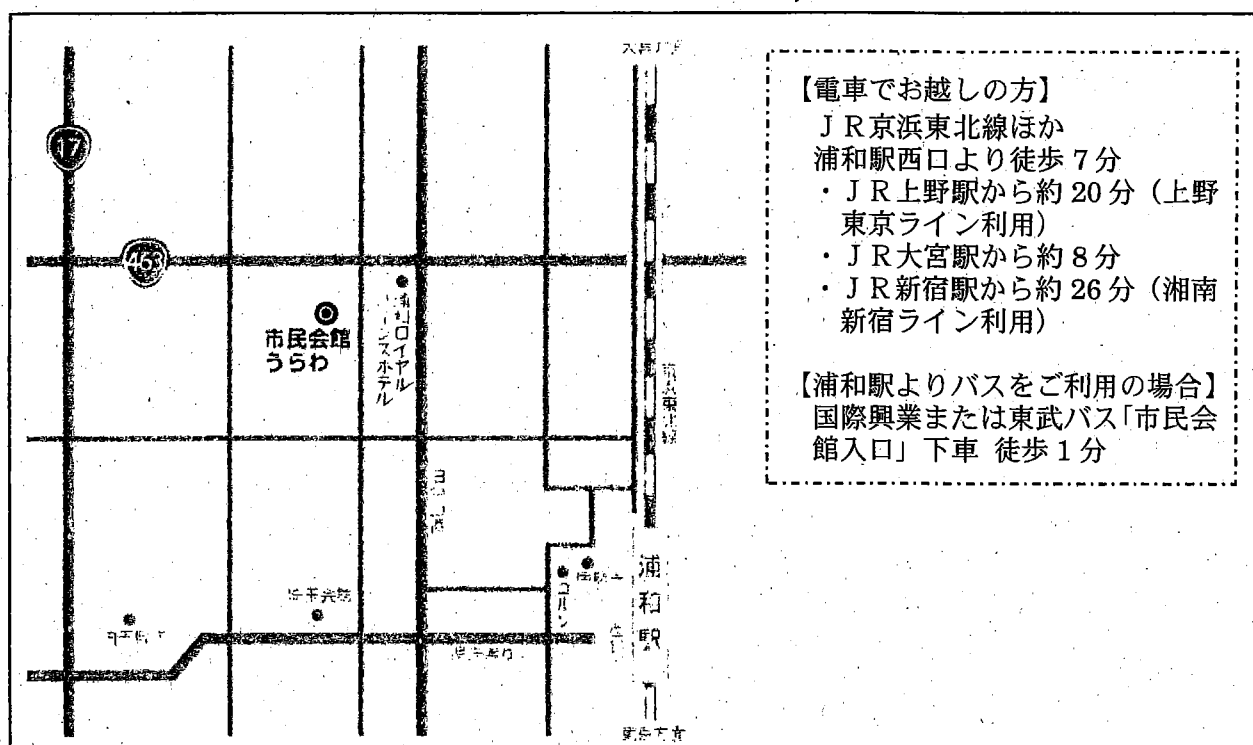
令和元年度文部科学省補助事業

『アレルギー講習会（学校における普及啓発講習会）』

埼玉県開催

2019年 8月30日(金) 開場:12:30 13:30~16:10

さいたま市民会館うらわホール 埼玉県さいたま市浦和区仲町 2-10-22



参加対象：国公立幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校等の教職員、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、教育委員会の指導主事等

募集定員：1200 人（申込先着順・定員になり次第締切）

(1) 行政説明 「学校におけるアレルギー疾患への対応について」(仮題)

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 学校保健対策専門官 小林 沙織 先生

(2) 実践発表 埼玉県内の小・中・高等学校または教育委員会

(3) 講演 「現状と課題」(仮題) さいたま市民医療センター小児科 科長 西本 創 先生

(4) 質疑応答

【お申込方法】

■ポータルサイト「学校保健」の研修会申込ページより申込んでください。

* 申込み者多数の場合、開催県在勤の方が優先となります。ご了承ください。

公益財団法人 日本学校保健会 事務局 担当:三谷

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-3-17 虎ノ門 2 丁目タワー 6 階

TEL : 03-3501-0968 / FAX: 03-3592-3898 <http://www.gakkohoken.jp/>